新潟大学教育研究院自然科学系教員公募要項

1. 所属　新潟大学教育研究院自然科学系　情報電子工学系列
2. 担当学部・研究科　工学部　工学科　知能情報システムプログラム
   大学院総合学術研究科　自然科学専攻　情報社会デザイン科学プログラム
   大学院自然科学研究科　電気情報工学専攻　情報工学コース
3. 担当予定科目　大学院：ソフトウェア工学概論等
   学　部：プログラミング基礎 I, II(分担), 知能情報システム実験 I, II, III, IV（分担), オペレーティングシステム等
4. 担当分野　情報ネットワーク，分散システム・クラウド，システム基盤，及びシステムセキュリティ
5. 職種・人員　助教　1名
6. 採用予定日　令和 9 年 4 月 1 日以降のなるべく早い時期
7. 任期　なし
8. 給与　国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程による
9. 職務内容・条件　主として，工学部の知能情報システムプログラム及び大学院の情報社会デザイン科学プログラムにおいて，情報科学，情報工学に関する教育を担当する。担当分野における研究を主体的に推進できること。外部資金の獲得や国際交流・地域連携に意欲的なことが望ましい。主な職務内容は以下の通り。
   - 工学部知能情報システムプログラムにおける講義科目，実験・演習科目等の担当及び学生の研究指導又は研究指導補助
   - 大学院情報社会デザイン科学プログラムにおける講義科目担当，学生の研究指導又は研究指導補助
   - 知能情報システムプログラムにおける計算機ネットワーク運用補助
   - 学内及びプログラム内の組織運営補助
10. 応募資格　(1) 博士の学位を有すること（採用予定日までに博士号を取得する見込みである者も含む)。
    (2) 担当分野における研究業績があること。
11. 応募書類（各 1 部）　(1) 履歴書（書式は任意，大学入学以降の学歴，学位，職歴，学会活動，資格，受賞歴，連絡先などを記入のうえ，写真貼付のこと。）
    ※履歴書の「賞罰」の欄には，受賞，刑事罰のみでなく，学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や，該当する場合はその原因となった具体的な事由について記入のこと。「賞罰」の欄が無い場合は，備考等に賞罰の有無とその事由を記載のこと。万が一，経歴に虚偽の申告があった場合は，採用取消や懲戒処分となる場合がある。
    (2) 著書，学位論文，査読付き学術論文（SCI 論文であればその旨を明記)，総説，その他論文（査読なしの学術論文，国際学会発表など）及び特許（出願中のものも含む）に区分された年代順に番号が付されたリスト。一定水準以上の国際会議の査読付き論文については，査読付き学術論文に含める。査読付き学術論文相当の国際会議論文については可能な範囲で採択率等当該会議の情報も記載すること。なお，論文名，著者名，雑誌名，巻号，最初と最後の頁，発表年（西暦）について記載すること。
    (3) 主要論文 5 編以内の別刷またはコピー。
    (4) これまでの研究概要及び採用された場合の教育・研究の抱負について，それぞれ 2,000 字程度にまとめたもの。更に，これまでの教育実績がある場合は，以下に示すように教育実績も含める。
    教育実績について…形式不問。講義科目や実験演習科目等の担当や補助については担当時間数や担当内容等も含めること。また，雇用の場合はその旨を明記すること。研究指導・研究指導補助については，指導学生の氏名，学位論文名，学位の種類，学位取得（予定）日，指導教員名及び指導内容を含めることが望ましい。また，セミナー講演等も含めてよい。
    (5) 科研費を含む外部資金獲得状況（研究課題名，代表・分担の別，金額，研究期間)。
    (6) 応募者について照会可能な 2 名の方の氏名，所属及び連絡先。
    (備考) 応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また，本公募手

	続きにより本学が取得した応募者の個人情報は，「個人情報の保護に関する法律」に基づいて適正に管理します。
12. 応募の締切	令和 8 年 12 月 4 日（金）必着
13. 選考方法	応募書類による選考を行い，最終選考で面接を行います。旅費等は支給しません。
14. 提出書類の送付及び問合せ先	(1) 送付先 〒950-2181　新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地 新潟大学自然科学系総務課学系庶務係 （封筒の表に「情報電子工学系列 情報社会デザイン科学プログラム助教応募書類在中」と朱書きし，簡易書留郵便で送付のこと） (2) 問い合わせ先 〒950-2181　新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地 新潟大学工学部工学科 教授 山﨑　達也 電話：025-262-7499　E-mail：yamazaki.tatsuya@ie.niigata-u.ac.jp

※活動内容については，新潟大学大学院総合学術研究科（https://www.ias.niigata-u.ac.jp/），新潟大学大学院自然科学研究科（https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html），及び新潟大学工学部（https://www.eng.niigata-u.ac.jp/）のホームページを参照のこと。

※ 新潟大学では，ダイバーシティ推進センター（https://diversity.nu.niigata-u.ac.jp/）を設置して，男女共同参画を推進しています。

※ 新潟大学では，キャンパス・グローバリゼーションの実現に向けて，グローバル対応力の高い教員の採用を推進しています。教員公募においても，多様な言語を母語とする学生・研究者との日本語・英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。